



書あり 師あり 友ありて

体育大会に向けて

学校長 平田 高之

いよいよ体育大会の練習が始まりました！

前回の学校だよりでは、夏休み中の委員会やマ스ゲーム委員等の取組を紹介させていただきました。数少ない全校練習・学年練習ですので、限られた時間を有効に使うために、実行委員の先生方を中心に、生徒たちが力を合わせて取り組んでくれています。その様子については、「学年だより」や「ホームページ」で紹介されると思いますので楽しみにして頂けたらと思います。

最初の全校練習で、生徒たちには「*Over the top!*」という言葉を紹介しました。それは、「昨年までの自分自身を越えること！」そして、「本校の体育大会は、今までの先輩たちのがんばりで、素晴らしいとの評価を受けてきたけど、今の3年生には越えてほしい！！」という思いからです。また、限られた時間の中での取組ですから、出来栄だけでなく、一生懸命に「ひたむき」に取り組む姿が見る人の心を動かすという話もしました。

8月30日は、最初のマ스ゲーム練習がありました。あいにくの雨のために、男子は武道館、女子は体育館で行いました。マ스ゲーム委員・組体操委員が、他の2・3年生の前で、見本の演技を披露し、その後、各リーダーの指導で練習に取り組みました。リーダーたちは、夏休み中の練習の成果から、明日は体育大会本番！？というような完成度で、そのやる気には本当に頭が下がる思いです。これからの2週間で、どのように仕上がるのか本当に楽しみです！



さて、今回は体育大会の中心となっている保体育委員長の正垣 光陽君に体育大会に向けての思いをインタビューしましたので紹介させていただきます。

- どのような体育大会にしたいですか
 - 一人一人の思い出に残る体育大会にしたいです。年に一度の、中学校生活の中でも印象に残る行事だからです
- そのためにはどうしたらいいと思いますか
 - 全員に大蔵中生の自覚を、一人一人の行動に責任を持つことが大切だと思います
- 具体的には
 - ・自分だけ声を出さなくても大丈夫とは思わずに、一人一人が最大限の声を出すこと
 - ・得点種目だけではなく、合同体操、ソーラン節、行進などもがんばってほしい
 - ・組体操、マ스ゲームは時間のない中で取り組むので、一つ一つにメリハリを持ってほしい
- では、各学年に対してのメッセージを
 - ・3年生にとっては、最後の体育大会！今まで培ってきたことをすべて出してほしい
 - ・2年生にとっては、来年、最高学年として、今の3年生を越えるような勢いでがんばってほしい
 - ・1年生にとっては、2、3年生の背中を追いかけて、自分ができる最大限のことをやってほしい
- 最後に何かあれば
 - 先生、保護者、地域の人々への日頃の感謝の気持ちを持って、悔いの残らない体育大会にしていきたいと思います！

今までも生徒会執行部として正垣君はさまざまな場面でがんばってくれていましたが、体育委員長としての責任とやる気がみなぎっていました！最初の全校練習では、その動きや大きな声等その姿勢で全校生を引っ張ってくれていました。最後の先生、保護者、地域の人々への感謝の気持ちを表現したいという言葉に大変嬉しく、心強く感じました。

※ 9月14日は生徒たちのがんばりを是非ご覧ください ※

施設充実費を有効に活用させて頂きました！

本校部活動の生徒たちの活躍につきましては、「学校だより」「ホームページ」で紹介させて頂いてきましたが、3年生を中心に大きな成果をあげてくれました。すでに、新チームになっていますが、引き続き活躍してくれることを願っています。ご声援よろしくお願ひします。

さて、5月25日の「明石市立大蔵中学校クラブ振興会 総会」において、平成30年度の会計報告と令和元年度予算について承認を頂きました。その支出の中で、昨年度からの繰越金を活用させて頂き、施設充実費を増やさせてもらい、活動を充実するための備品を購入させて頂いています。普段、部単位では買うことのできない高価な物を購入することができました。

主な購入備品は、

- ・ハンドボールゴールネット
- ・バスケットボールショットクロック+フロアスタンド
- ・卓球台+練習用ネット
- ・トランペット+トロンボーン
- ・テニス用簡易ネット 等です。

すでに届いている物もあり、生徒たちの活動に使わせて頂いています。ありがとうございます。